

目標達成計画

作成日: 平成25年11月15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	52	リビングに隣接する畳スペースを利用できていない	集いの場として利用者様がくつろげる空間を作る	畳スペースに絨毯を敷きソファを畳の上に置くことで靴のままでも利用できリビングとの仕切りが出来、心地よい空間を確保する	1ヶ月
2	38	利用者様がその人らしく生活を送る場所で職員は業務を優先していないか	利用者様一人お一人のペースを崩さず穏やかに笑顔で過ごす	個々の一日のリズムを把握し、職員間で細やかな情報の共有を行い、統一した個別ケアによって、その人らしい毎日を提供する	3ヶ月
3	25	楽しみや活動ある生活ができているか	心身とも健康であるよう持っている能力の現状維持または向上に努める	日々活動的に過ごせるよう、その方に合ったレクリエーションやアクティビティを考え、体や心の動く時間を増やす	2ヶ月
4	23	一人一人の思いを把握してケアができているか	細やかな気配りで丁寧なケアができる	表情・発言・行動等から知ることのできる個人の思いを話し合い、本人本位のケアに努める	3ヶ月
5	34	利用者様の身体の異状時に初期対応も含めた確な対応がどれだけできるか	主治医、NSとの連携をもとに急変時や異状時に備え、知識や実践力を身につける	利用者様一人お一人の日々の状態を細やかに観察し異状を見逃さないよう、職員の申し送り等で情報交換し、必要に応じては医療に繋げていく	3ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。